

事業所名		心の輝き合同会社 くるっぽcocoai		公表日		2026年2月17日	
				利用児童数		8名	
						回収数	
						7名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
							ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				ゆとりある動線と十分な活動スペースの確保に努めております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	1			人員基準を遵守し、支援の質を高める為、加配人員の配置を行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7				安全な移動をサポートするバリアフリー設計に加え、日々の活動や体調変化を遅れなくお伝えする情報伝達の工夫をおこなっています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7				お子様が安心して過ごせるよう、日々の清掃に加え、徹底した消毒をルーティンとして継続しております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				看護師、理学療法士、保育士等、専門の知識をもった職員により日々お子様の特性に応じた支援についてカンファレンスを行いよりよい支援が行えるよう努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7				ホームページにて公表している支援プログラムに沿って支援を行うよう努めています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7				お子様への思いや支援の方向性をしっかりと共有させていただき計画を作成させていただいております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7				放課後等デイサービスガイドラインに沿って個々に必要な支援をサービス担当者会議により話し合い、支援内容を設定しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				ご家族の思いやご本人の意思に寄り添い、大切にされている拠点を常に共有しながら支援を行っております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7				季節ごとの興味、関心の変化に柔軟に対応できるようスタッフ間でアイデアを出し合い、工夫を凝らしております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5			2	他事業所の子どもたちとのイベント等での交流は行っている。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7				ご理解いただけるよう契約時に説明をさせていただいています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7				児童発達支援管理者によりご家族の思いに寄り添った計画を作成し、定期的に説明を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6			1	今後は保護者の方に対し研修の周知や日程の調整等を行い、参加しやすい形をつくっていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	7				6ヶ月に一度の面談以外に、連絡帳やSNSを通じて共通理解に努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1			6ヶ月に一度の面談や適宜相談支援を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				常にご本人の気持ちに寄り添う共感的な関わりを大切にしております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	1	2		2	1月に保護者同士で交流する機会を設けることができました。今後も活動を継続していきたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6			1	保護者の方からの相談窓口を設け、その都度必要な対応を行っています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				子ども達の気持ちを汲み取り、マカトンサイン等を使用して意思疎通を行っている。保護者とは連絡帳や送迎時において共有しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7				毎月のお知らせにて予定や連絡事項のお伝え、SNSにて活動の様子、ホームページにて自己評価の結果等を発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7				スタッフの個人情報管理研修を行い、取扱いについて理解を徹底しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7				危機管理マニュアルとして作成をし、保護者へお渡ししている。職員研修を行い周知を徹底しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7				業務継続計画（BCP）を策定し、定期的に避難訓練等を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7				安全計画を作成し、安全に支援が行えるよう、研修や訓練を行っている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7				危機管理マニュアルとして作成をし、フローチャートに基づき対応できるような職員研修を行い周知を徹底している。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7				いつも丁寧に関わって下さり、安心して利用させていただいています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7				子ども達の表情からも楽しくて大好きな場所だという事が伺えます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	1			安心して毎回家しく通所しています。ありがとうございます。